

令和8年度 （ 世界史研究 ） シラバス

教 科	地理歴史	科 目	世界史研究		
単 位 数	2	学 年	3 年	類 型	文系
教 科 書	自作教材		副教材	ニューステージ世界史詳覧（浜島書店） 新世界史要点ノート[応用編]（啓隆社）	
学習目標	資料などを活用し、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら世界の歴史の大きな枠組みを理解させる。文化の多様性・複合性と現代世界の特質を広い視野から考察させることによって、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。				

授業計画

	学習内容	学習のねらい
1 学期		
2 学期	1 古代文明/アジア世界 2 地中海世界/イスラム世界 3 中世・近世ヨーロッパ 世界 4 近代社会・近代国家 5 アジア諸国の動揺/帝国主義	・世界史探究の内容をベースに歴史的背景や要因をより深く考察する。 ・時代や時間的意識をもたせ、現代社会へと続く歴史的事象について理解する。 ・歴史的地図などを用い、地域を越えた世界のつながりとともに、日本の歴史との関係を意識させ、グローバルな歴史的視点をもたせる。
3 学期	6 第一次・第二次世界大戦 7 冷戦の展開/現在の世界	

評価の観点及び内容、評価方法

評価の観点及び内容		評価方法
知識・技能	・基本的な諸事象について理解し、地理的条件や日本の歴史と関連付け理解している。 ・資料から世界の歴史に関する情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。	・定期考査 ・準拠ノート ・小テストなど
思考・判断・表現	・現代世界へとつながる歴史的事象などに着目し、概念などを活用して多角的・多面的に考察する力を身に付けている。 ・歴史的課題を把握し、構想する力や、考察したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を身に付けている。	・定期考査 ・準拠ノート ・課題提出など
主体的に学習に取り組む態度	・過去の諸事象から、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を身に付けている。 ・多角的・多面的な考察や深い理解を通して歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを身に付けている。	・討論や発表 ・課題提出など